

いわき市納税貯蓄組合連合会会報



令和8年 / 2026年
2月13日 (第69号)

発行・編集
いわき市納税貯蓄組合連合会
事務局 いわき市財政部税務課内
〒970-8686 いわき市平字梅本21
電話 0246 (22) 7422



(写真提供 「福島県」)

令和7年8月7日に小名浜道路が開通しました。

小名浜道路は小名浜地区と常磐自動車道を結ぶ延長約8kmの無料の自動車専用道路です。開通により常磐自動車道から小名浜港へのアクセス時間が約30分から13分へと大幅に短縮され、物流の円滑化や観光振興など様々な効果が期待されています。

ごあいさつ

組合長並びに組合員の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、今年、市制施行60周年の年となります。これまでの市の歴史や功績を懐かしく振り返りながらも、将来を見据えると、人口減少など様々な課題が見えてきます。

市が様々な課題に対応し、明るい未来をつくっていくためには、我々の納める税は必要不可欠であり、自主納付体制の確立を基本事業とする納税貯蓄組合の役割は、一層重要になると考えております。

今後も、当会は市政発展に寄与するため、租税の期限内納付と自主納付の確立、納税意識の高揚及び税知識の普及と地域に密着した租税教育活動の推進に努めるとともに、当会を取り巻く厳しい環境を踏まえ、納税貯蓄組合相互のより緊密な連携強化を図り、関係機関の協力のもと、事業活動のより一層の推進に努めて参りたいと考えておりますので、引き続き、皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

いわき市納税貯蓄組合連合会 会長 馬目 勝茂

いわき市納税貯蓄組合連合会定期総会を開催

令和7年度いわき市納税貯蓄組合連合会定期総会が、令和7年8月6日、市文化センターにおいて盛大に開催されました。

議事に先立ち、納税功労者等に対して、感謝状の贈呈が行われました。

議事では、勿来方部会の横山道夫代議員が議長に選出され、令和6年度事業報告及び一般会計決算報告、令和7年度事業計画及び一般会計予算について協議が行われ、可決されました。

なお、当日、受賞された方々は次のとおりです。(敬称略)

【納税功労者地方振興局長感謝状】

▶【常 磐】井坂 新一（表町第4 A納税貯蓄組合長）

【優良納税貯蓄組合地方振興局長感謝状】

▶【勿 来】堀ノ内納税貯蓄組合（荒川 一彦 組合長）

【いわき市納税貯蓄組合連合会会長感謝状】

▶高木 一（前理事 小名浜方部会）

▶山田 益嗣（前理事 勿来方部会）

▶加藤 健一（前理事 内郷方部会）

▶鈴木 雅之（前理事 四倉方部会）

▶蛭田 和弘（前理事 田人方部会）



納税関係表彰者

令和7年度 いわき市優良納税貯蓄組合・組合長表彰 (敬称略)

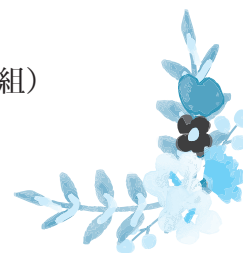
■ 組 合

- 75年表彰 【小 川】 関場第三
- 70年表彰 【平】 大工町第一、藤間第六、仲田、御代内第一
【勿 来】 桜台、是那 【遠 野】 成沢 【三 和】 差塩上組
- 65年表彰 【平】 下片寄野々目 【三 和】 渡戸峠平
- 60年表彰 【勿 来】 堀ノ内 【四 倉】 細谷第2
- 55年表彰 【平】 上片寄関場 【勿 来】 御宝殿第1 【三 和】 檜木
- 50年表彰 【平】 日渡第二 【田 人】 天ノ川 【久之浜・大久】 川上
- 45年表彰 【小名浜】 永崎19 【久之浜・大久】 田仲第1
- 40年表彰 【四 倉】 大森高野南、戸田第4 【久之浜・大久】 田仲第2、中ノ内第1
- 30年表彰 【内 郷】 高坂9区第10班
- 25年表彰 【久之浜・大久】 新屋敷
- 10年表彰 【久之浜・大久】 金ヶ沢第23



■ 組合長

- 35年表彰 【常 磐】 井坂新一（表町第4 A）
- 30年表彰 【内 郷】 加藤健一（高坂9区第10班）
- 20年表彰 【勿 来】 山田益嗣（御宝殿第1） 【三 和】 橋本晃（差塩上組）
- 15年表彰 【勿 来】 荒川一彦（堀ノ内）
- 10年表彰 【平】 鈴木慎一郎（南町第七）、會川和美（日渡第二）
- 5年表彰 【平】 吉田一雄（中宿） 【小名浜】 山野辺英尚（岩出）
【久之浜・大久】 根本健朗（中ノ内第1）



小学生の税の書道展入選者

令和七年度の「小学生の税の書道展」(いわき地区税務関係団体協議会主催)が行われ、市内五十二校から七百二十八点の応募があり、審査の結果、次のとおり入選作品が決定しました。(敬称略)

【いわき地区税務関係団体協議会会長賞】

▼住吉 寧々(泉小)

【いわき税務署長賞】

▼谷口 実優(泉小)

【いわき市教育委員会教育長賞】

▼根本 優衣椋(小名浜第二小)

【いわき市納税貯蓄組合連合会会長賞】

▼今川 穂乃香(小名浜第二小)

【特別賞】

▼村上 結生羽(長倉小)

▼鎌田 乃羽(小名浜第三小)

▼高木 悠暢(夏井小)

▼古内 朝陽(渡辺小)

▼室井 大空(磐崎小)

▼佐波古 遙花(湯本第一小)

▼鈴木 莉心(錦小)

▼根本 周禾子(四倉小)

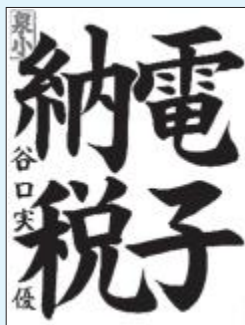
▼伏見 華(平第二小)



いわき市納税貯蓄組合連合会会長賞



いわき市教育委員会教育長賞



いわき税務署長賞



いわき地区税務関係団体協議会会長賞

★自主納税推進街頭キャンペーンを実施★

税を考える週間(11/11～11/17)に、市内12カ所において、自主納税推進街頭キャンペーンを実施し、各方部会の役員29名が参加しました。

参加した役員は、道行く市民の皆さんに啓発品を配布しながら、納税への理解を訴えました。



小名浜方部会の役員の皆さん
(於：イオンモールいわき小名浜)



ぜい吉くんも参加
(於：ラトブ前)

中学生・高校生の税に親しむキャッチフレーズの入賞作品が決定

最優秀賞

税納め いわきの未来 支えつぺ
税金は 一番身近な 助け合い

中学生の部 吉田 駿太朗さん (平第二中学校)
高校生の部 松田 拓巳さん (磐城高校)

◆ 中学生の部

優秀賞

▼ 彩ろう いわきの未来を 納税で

佐川 翠 (久之浜中学校)

佳作

▼ 税金で住みやすい社会つくろうよ

佐藤 由宜 (平第二中学校)

▼ 繋ぐ税 必ず未来で 役に立つ

須藤 紬 (平第二中学校)

▼ 税金は 僕らの未来 創るもの

高橋 湮 (平第二中学校)

▼ 税金は社会の絆みんなの力

柳井 音羽 (久之浜中学校)

▼ 納税で 築いていこう みんなの未来

山野邊 宙也 (久之浜中学校)

▼ 僕らの未来 共に創ろう 納税で

木村 煌河 (久之浜中学校)

▼ 納税で 作る架け橋 未来へと

吉田 悠希 (久之浜中学校)

▼ 納税は 地域を繋ぐ 命の輪

坂本 真歩 (江名中学校)

▼ 納税で 築き繋がる 豊かな社会

鈴木 桜彩 (江名中学校)

◆ 高校生の部

優秀賞

▼ 税は社会のインフラ

わたしたちの未来を動かすエネルギー

石田 征士朗 (ふたば未来学園中学校)

▼ 納税で 守る産業 フラのまち

種邑 颯 (磐城高校)

佳作

▼ 納税は みんなの町の 動力源

太田 了介 (磐城高校)

▼ 納税で 広がる未来 育つ社会

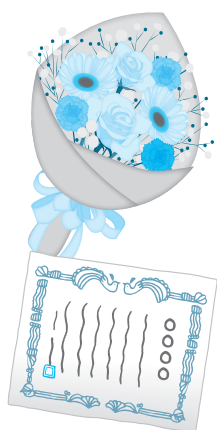
斉藤 海弥 (磐城高校)

▼ その笑顔 つくってるのは みんなの税

山崎 陽希 (磐城高校)

▼ 税金で 支えるいわきと僕らの未来

渡邊 嬉一 (磐城高校)



平第二中学校の受賞者

令和七年度「中学生・高校生の税に親しむキャッチフレーズ」(市主催)に、四百六十点の応募があり、馬目会長ほか六名で構成する審査委員会による審査を経て、次のとおり十八点の入賞作品が決定しました。(敬称略)

中学生の「税についての作文」

国税庁では、全国納税貯蓄組合連合会との共催により、将来を担う中学生の皆さんに、税に関心をもち、税への正しい理解を深めていただくことを目的に「税についての作文」を募集しており、令和七年度は、全国六千三百三十九校から四十二万六千五百九十四編の応募がありました。

今回、市内の中学生十五校五百七十二編の応募作品から「いわき市納税貯蓄組合連合会会長賞」を受賞された作品を紹介します。



久之浜中学校で表彰状を贈呈
(左から坂本監事、大和田さん)

◆いわき市納税貯蓄組合連合会 会長賞

『消費税がつくる私たちの未来』

いわき市立久之浜中学校 三年

大和田 怜那

私はよくお店で買い物をしている。お菓子をかうとき、文房具をかうとき、飲み物を自動販売機でかうとき、ほとんどの場合で消費税がかかっている。何となく「高くなったな」と感じることはあっても、普段あまり深く考えずに払っている。しかし、消費税は私たちの生活や未来に大きく関わっている大切な税金なのだ。

消費税は、商品やサービスを購入するときにかかる税金で、現在の税率は十パーセントとなっている。たとえば、百円のお菓子をかうと、実際には百十円を支払うことになる。このうち十円が税金だ。すべての人が買い物をするときに同じように負担するため、所得に関係なく公平に集められる税金とも言う。

消費税は、医療や福祉、教育など、私たちの生活に必要なサービスを支えるために使われている。特に高齢化が進む日本では、年金や介護、医療などにかかる費用が年々増えており、安定した財源が必要となっている。消費税は、その大きな支えとなっているのだ。

私の祖母も高齢で、よく病院に通っている。その費用の一部は、私たちが支払っている。

消費税から出ていると知って、少し見方が変わった。単に、「高いな」と思うのではなく、「誰かの支えになっている」と考えると、納得できる部分もある。

しかし、消費税には課題もある。収入の少ない人にとっては、同じ税率でも負担が大きく感じられることがある。たとえば、月に数万円しか使えない人にとっての十パーセントは、とても重く感じるだろう。そのため、食料品などの生活必需品は「軽減税率」が適用されている。こうした工夫によって、なるべく多くの人が安心して暮らしている社会を目指しているのだ。

将来、私は社会に出て働くことになる。そして、買い物をするときだけでなく、所得税や住民税など、さまざまな形で税金を納めることになる。そのときに、自分が払っている税金がどのように使われているのか、関心をもち続けたいと思う。知らないまま払うのではなく、納得して払う。そういう大人になりたい。

消費税は、私たち一人ひとりの生活を支えると同時に、社会全体を支える大切な役割を果たしている。これから、その仕組みや使い道に目を向け、正しく理解していくことが、よりよい未来をつくる第一歩になると私は思う。

納税貯蓄組合に加入しませんか？ 納税貯蓄組合を設立しませんか？



● 納税貯蓄組合のメリット

声を掛け合って納税するので納め忘れがありません。

また、組合運営に要した事務費が交付されます。

(交付額は、組合員数、納期内納付率や納付方法等により決定します)

● 納税貯蓄組合から納付可能な税金

市税のうち、市民税・県民税・森林環境税（普通徴収）、固定資産税・都市計画税、軽自動車税（種別割）及び国民健康保険税（普通徴収）。

● 納税貯蓄組合に加入するには

組合長を通して、組合員異動届に必要な事項を記入し、市役所税務課へ提出してください。

※新規加入者は、同意書の提出が必要です。

● 納税貯蓄組合を設立するには

市税を納める人が、地域や職場で原則として10人以上集まれば設立することができます。

組合を設立するときは、役員や規約を定めて市役所税務課へ届出をする必要があります。手続きの方法など、お気軽にご相談ください。

● お問い合わせ 税務課 ☎0246(22)7422 (直通)

令和8年度市県民税申告のご案内

● 申告受付日程

令和8年2月2日（月）～令和8年3月16日（月）（土・日・祝日を除く）

※地区により受付日程、会場、時間が異なります。詳しくは令和8年1月15日付のお知らせ回覧やいわき市公式HPをご覧ください。

● 申告受付方法

市県民税申告書に必要な事項を記入し、各会場で申告受付をお願いします。

市県民税の申告書は郵送により提出することができます。申告会場は混雑が予想されますので、可能な限り郵送での申告をお願いします。

※申告期間中、市民税課の窓口では、申告を受け付けておりません。

※支所、税務事務所、市民サービスセンターでの申告受付は、通年行っておりません。

※令和8年度分からeLTAXで電子申告ができます。詳細はホームページを確認してください。

● お問い合わせ 市民税課 ☎0246(22)7426、0246(22)7427 (直通)

いわき税務署からのお知らせ

● 確定申告書作成会場

▶ 期間 令和8年2月16日(月)～3月16日(月)（土・日・祝日を除く）

▶ 時間 9時～16時

▶ 場所 イオンいわき店（平字三倉68-1）

※ 開設期間中、税務署に申告書作成会場は設けておりません。

※ 申告書作成会場での相談を希望される方は、LINEによるオンライン事前予約をお願いします。当日の相談受付は、相談枠に限りがありますので、オンライン事前予約をぜひご利用ください。

※ マイナンバーカードに設定した2種類のパスワードのほか、マイナンバーカードの電子証明書が無効化されていないかを来場前に必ずご確認くださいませようお願いします。

● お問い合わせ いわき税務署 ☎0246(23)2141 (代表)

編集・後記

編集委員の皆様のご協力をいただき、今年も無事、本会報を発行できましたことに感謝申し上げます。

今後も紙面の内容充実に向け、各種事業にも一生懸命取り組んで参りますので、引き続き、組合員皆様のご協力をお願いいたします。